

サービス見込量進捗管理シート

【様式2】
市町名：真岡市

NO.	項目		令和4年度対計画比を踏まえた分析・考察 (要介護認定者数・要介護認定率のみ令和5年度)	備考
1	要介護認定者数(R4年度)		※計画値に対して、実績値が上回っている理由若しくは下回っている理由を分析し、その要因等を推察してください。	総括表
2	要介護認定率(R4年度)			
3	利用者数	施設サービス	施設サービスについては概ね見込み通り。	総括表詳細(1)
4		居住系サービス	居住系サービスについては概ね見込み通り。	
5		在宅サービス	コロナ禍により、計画値よりも全体的に低い傾向にある。 在宅サービスに関して、計画値より低いものが多い要因としては、コロナ禍で利用控えが起きたことや、感染対策として事業所における一定期間の休止や受け入れ停止などが影響したものと推測する。 特に地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護は事業所の定員(母数)が少ないため、対比に変動が起こりやすい。 短期入所(老健)が計画値に対し53.8%なのは、利用に際し医師の指示が必要であることも要因の一つと推測する。 住宅改修が計画値に対し51.9%だったが、すでに必要な設備が備わっている住宅が多かったためと推測する。	
6	受給率	施設サービス	利用者数分析と同様	総括表詳細(2)
7		居住系サービス	利用者数分析と同様	
8		在宅サービス	利用者数分析と同様	
9	1人1月あたり利用日数・回数		訪問看護(要支援)、訪問リハ(要支援)、短期入所(要支援)の計画と比較し、実績に開きがあるが、母数が少ないため、対比に変動が起こりやすい。	総括表詳細(3)
10	受給者1人あたり給付費	施設サービス	給付費に関しては概ね見込み通り	総括表詳細(4)
11		居住系サービス	給付費に関しては概ね見込み通り	
12		在宅サービス	訪問リハについては、計画値を低く見込んだ経緯が不明であるが、実績推移からは変動が突出しているものではない。 小規模多機能型居宅介護については、令和2年度に開設した施設の給付が計画より多かったことによるものと思われる。 短期入所(老健)は、1人当たりの利用日数が増えたため、1人当たりの給付費が増大したと思われる。 訪問看護は計画値に対し少ないのは、コロナの影響と推測する。	
13	給付費	施設サービス	概ね見込み通り	総括表詳細(5)
14		居住系サービス	概ね見込み通り	
15		在宅サービス	コロナ禍において全体的に利用の伸びが低く、計画値よりも低い状況にある。 認知症対応型通所介護、短期入所(老健)、住宅改修については、No.5に記載のとおり。 訪問リハについては、利用者数は見込どおりだったが、要支援者による利用回数が多かったため給付が増えたと推測する。	